

研修企画書

作成 2021年8月31日

企画No.

21-000

ページ

1 / 2

提出先 様	
研修テーマ 管理者研修～看護補助者の活用と成長支援	対象・人数 約20名
日時 2021年 実施	時間数 09:00～17:00
会場 ご指定会場	テキスト・資料
担当講師 永井 則子	
研修の狙い 急性期医療では医療・看護必要度に応じた人員配置が急がれ、急性期看護補助者体制加算の対象となる看護補助者の主体性と専門性の開発は大きな課題です。特に、看護師の業務量軽減のための業務再編成、それに伴う看護補助者の再教育は急務です。 この研修プログラムは、法律的な留意点を踏まえた責任範囲の拡大、組織構造の再構築、看護補助者の主体的活動を引き出す指導など数多くの課題が突きつけられている管理者のために提供されます。	
学習の目標 1. 医療・介護を取り巻く環境変化、それに伴う看護補助者活用推進の狙いを確認する。 2. 看護補助者活用に伴う課題解決と管理ビジョンの示し方について学ぶ。 3. 看護補助者の業務拡大について基本的な考え方を学ぶ。 4. 看護補助者がチームの一員として協働できる組織構造や運営ルールについて考える。 5. 職場の倫理観や責任意識を育むリーダー行動について考える。 6. 看護補助者の責任範囲の拡大に伴う教育プログラムの基本を学ぶ。 7. 看護補助者の能力開発の基本、指導ツール（ラダー、マニュアル）について学ぶ。 8. 看護補助者活用に伴う組織内の葛藤を成長につなげるリーダー行動について学ぶ。	
研修の展開 講義 ・ グループ討議 ・ 演習 ・ 事例討議	
ご準備頂くもの ・ ホワイトボード&マーカー ・ プロジェクター&PC ・ 水性プロッキー（水性マジック） … 1セット/グループ ・ 模造紙 … 2枚/グループ ・ 受講者名札 ・ グループ編成表 … 5～6名/グループ	

有限会社 ビジネスブレン

TEL 044-865-3081

企画

研修スケジュール

企画No.	ページ
21-000	2 / 2

時間	カリキュラム	主な狙い
09:00	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション (講義・グループ対話) <ul style="list-style-type: none"> ・研修の狙い ・急性期補助者体制加算と要件 ○看護補助者の業務拡大と管理者 (講義・グループ討議・演習) <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者活用推進の狙い ・看護補助者活用の歴史と新たな使命 ・看護補助者活用と管理への期待 ○看護職の仕事量削減の取り組み (講義・グループ討議・演習) <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者と看護職との業務連携 ・移譲できる事務作業 ○採用と労務管理 (講義・グループ討議) <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者の労務管理 ・看護補助者の採用と就業環境の工夫 ○組織構造の見直し (講義・グループ討議) <ul style="list-style-type: none"> ・組織構造の見直し ・目標共有の仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> *研修の目的と内容、進め方を確認する。同時に対話の場づくりをする。 *急性期補助者体制加算について理解を深める。 *看護補助者の役割の変遷や将来に向けた役割拡大の考え方、その課題と管理構想の描き方を学ぶ。 *看護補助者が担当する医療補助行為について確認をする。また、看護補助者に移行できる事務作業について話し合い整理する。 *看護補助者の雇用形態は多様だ。管理者は何に注意すべきかを確認する。また、早期離職を予防するための採用や受け入れ態勢について学ぶ。 *看護補助者がチームの一員として主体的に活動できる組織構造やリーダー
12:30	休憩	
13:30	<ul style="list-style-type: none"> ○目標管理の展開の仕方 (講義・事例討議) <ul style="list-style-type: none"> ・PDCAcycleを意識させる指導 ・問題の共有と指導の進め方 ○能力開発の仕組みづくり (講義・グループ討議) <ul style="list-style-type: none"> ・戦略的教育体系 ・キャリア開発支援 ・Off-JT 展開の基本 ○看護補助者のOJT (講義・事例討議) <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者ラダー ・能力アセスメントと教育 needs 把握 ・マニュアル整備と指導の進め方 ・脳科学に基づく指導 ○職場のコンフリクトへの対応 ○まとめ 	<ul style="list-style-type: none"> *看護補助者の PDCAcycle を意識させ Care の質向上を促す指導の進め方を学ぶ。 *人材開発システムに基づき自己開発集合教育体系の基本を学ぶ。また、定着率と密接に関係をもつキャリアデザインの考え方を理解する。 *熟達モデルに基づき看護補助者のラダーの基本を学ぶ。また、ラダー表と能力アセスメントについて学ぶ。 *質向上を支える仕事の教え方、関わり方を学ぶ。 *コンフリクトマネジメントの基本を理解する。
17:00		

※ 講師の判断により一部変更することがあります。